

News Letter Vol. 14 July 2023

今年もまた、蒸し暑い京都の夏がやってきました。皆さんはいかがお過ごしでしょうか。

さて、「新着案内News Letter」第14号を発行いたしました。

今月も、様々な分野の文庫や新書を取り揃えております。

暑い日は涼しい屋内で、普段読まない分野の読書に挑戦して、有意義な時間を過ごしてみませんか。

CHECK ✓

新しく蔵書に加わった文庫・新書は、Web本棚サービス「ブックログ」上でも紹介しています

- ✓ 本棚は月ごとに更新！
- ✓ 過去の展示図書も確認できます！
- ✓ 本のレビュー欄には府大図書館の蔵書検索OPACのリンクがつけられているので、気になった本の所在や利用状況をすぐに調べられます！

ブックログのアクセスはこちら→



◆ 今月の教員推薦図書 ◆

図書館運営委員会の先生方による推薦図書を紹介する「今月の教員推薦図書」。今号は、文学部和食文化学科の石川智士先生にご寄稿いただきました。



【教員紹介】

専攻分野：食の生態学・エリアケイパビリティ論
主な研究テーマ：日本および東南アジアにおける生物文化多様性の評価とその保全及び地域開発に関する研究

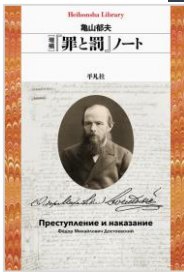
文学部
和食文化学科
石川智士先生

コロナ禍やウクライナ戦争の中、お金があっても食料は買えない。日本の食の安全のためには、食料システムを大幅に変更しなければならない。どのように変えるべきか？それを考えるには、なぜ自給率は低いのかを含め、世界の中の日本という視点がとても重要であることを、本書は明確に示している。

世界で最初に飢えるのは日本
食の安全保障をどう守るか
(講談社+α新書)

鈴木宣弘/ 講談社 / 2022.11
請求記号 611.3||S

『罪と罰』ノート (平凡社ライブラリー)



亀山郁夫 / 平凡社 / 2023.5
請求記号 983||K

ロシア文学を代表する小説『罪と罰』。人間存在の根源について追究したドストエフスキーのこの作品には、様々な謎が見受けられる。登場人物に重ねられる聖書のイメージ、日付や名前などのディテールに込められた意図、作者が仕組んだ「二重構造」のプロット…。

ドストエフスキー研究の第一人者が、死に支配された物語を丹念に紐解く。

キーワード

- ・文学
- ・ロシア
- ・研究

「おふくろの味」幻想：誰が郷愁の味をつくったのか (光文社新書)



湯澤規子 / 光文社 / 2023.1
請求記号 383.81||Y

「おふくろの味」に対する意識は、性別や世代によって違いがみられる。家庭料理や食事の形も変わりつつある現代でも、言葉として生き残ってきた「おふくろの味」とは何なのか。

“女性が味の継承の担い手”であり、“お母さんがごはんを作る”という呪縛の歴史を概観しながら、現代の「おふくろの味」を解明する。

キーワード

- ・食文化
- ・家族
- ・ジェンダー

ACE (エース) サバイバー：子ども期の逆境に苦しむ人々 (ちくま新書)



三谷はるよ / 筑摩書房 / 2023.5
請求記号 367.6||M

子供期の逆境体験“ACE(Adverse Childhood Experience)”は、心と身体を蝕み、その後の人生で様々な困難に結びつくことが分かってきた。また、ACEはサバイバーだけでなく子の世代にも影響が及ぶ可能性があるという。

本書では、彼らが生きやすく、不利にならない社会にするためにはどうしたらいいかを提起する。

キーワード

- ・社会
- ・子ども
- ・レジリエンス

民藝図鑑 第二巻 (ちくま学芸文庫)



柳宗悦 / 筑摩書房 / 2023.5
請求記号 750||Y

美を通して常に既存の価値観を問い直し新たな価値を提示し続けてきた柳宗悦。物そのものが持つ美しさを最大限に示すことに注力した『民藝図鑑』の第二巻は、李朝の陶磁や木工・石工品、琉球の織物等の一品を独自の構図と製版で取り上げる。

解説は柳の他、柳が信頼した実作者、目利きが担当。民藝運動の本領が伝わる一冊。

キーワード

- ・工芸品
- ・民芸
- ・民藝運動

ウェルビーイング (日経文庫)



前野隆司・前野マドカ / 日経BP日本経済新聞出版本部
2022.3 / 請求記号 151.6||M

日本は、客観的地位の指標の一つであるGDPで世界3位を堅持しているが、世界幸福度では62位と、主観的・客観的地位との差が目立つ。今、国際社会全体で、既存の枠組みによる経済成長だけでは推し量ることができない「ウェルビーイング」な社会の実現が課題になっている。

本書は、話題のウェルビーイングとは何かを解説し、その影響の大きさと実現策を解説する。

キーワード

- ・幸福
- ・健康
- ・福祉

感染症の日本史 (文春新書)



磯田道史 / 文藝春秋 / 2020.9
請求記号 498.6||I

人類が直面してきた最大の脅威とは何か。多くの人々が命を落とす戦争や自然災害、そして何より感染症であろう。

20世紀以降に限っても、パンデミックは、数十年に一度の頻度で大流行が起きている。我々人類は疫病の中をどのように生き、命を守って来たのか。

感染症の歴史研究がますます重要となっている今、新たな視点で日本人の知恵に光を当てる。

キーワード

- ・歴史学
- ・ウイルス
- ・感染症

古典と歩く大人の京都 (祥伝社新書)



適業 取 / 祥伝社 / 2023.4
請求記号 910.2||T

十年前の思想はすぐに古くなるが、千年前の思想は古びない。つまり古典とは、時間に磨かれ、多くの人々の要求に応え、今に残ってきた人類の叡智なのである。

本書では、『源氏物語』『徒然草』『平家物語』など古典ゆかりの地をたどり、名所と古典をリンクさせる。

京都散策をより楽しみたい人におすすめの一冊。

キーワード

- ・古典作品
- ・京都
- ・精神

言語の本質 (中公新書)



今井むつみ・秋田喜美 / 中央公論新社 / 2023.5
請求記号 801||I

知的活動の源であり、日常生活に欠かせない「言語」。生活の中でふとした瞬間に「言葉とは何か」「そもそもなぜヒトは言葉を持つのか」という疑問が、頭をよぎったことはないだろうか。

オノマトペとアブダクション(仮説形成)推論という人間特有の学ばるるに焦点を当て、認知科学者と言語学者が言語の進化の謎を鮮やかに紐解く。

キーワード

- ・言語学
- ・認知科学
- ・オノマトペ

2023年7月 新着案内(文庫・新書)

書名(シリーズ名)	著編者名	出版社	出版年月	請求記号
1類(100-199) 哲学				
【哲学】				
日常性の哲学：知覚する私・理解する私(講談社学術文庫)	松永澄夫	講談社	2023.05	104 M
【倫理学、道徳】				
ウェルビーイング(日経文庫)	前野 隆司・前野 マドカ	日経BP日本経済新聞出版本部	2022.03	151.6 M
【仏教】				
ダンマパダ：ブッダ真理の言葉(光文社古典新訳文庫)	今枝 由郎訳	光文社	2023.06	183 I
2類(200-299) 歴史				
【歴史、世界史、文化史】				
世界史とは何か：「歴史実践」のために(岩波新書)	小川 幸司 [ほか]	岩波書店	2023.06	209 O
【日本史】				
世界を動かした日本の銀(祥伝社新書)	磯田 道史 [ほか]	祥伝社	2023.04	210.04 I
室町幕府論(講談社学術文庫)	早島 大祐	講談社	2023.05	210.46 H
関東軍：満洲支配への独走と崩壊(中公新書)	及川 琢英	中央公論新社	2023.05	210.7 O
記録ミッドウェー海戦(ちくま学芸文庫)	澤地 久枝	筑摩書房	2023.06	210.75 S
東京史：七つのテーマで巨大都市を読み解く(ちくま新書)	源川 真希	筑摩書房	2023.05	213.6 M
【伝記】				
道をひらく言葉：昭和・平成を生き抜いた22人(NHK出版新書)	NHK「あの人に会いたい」制作班	NHK出版	2023.02	281.04 N
知の旅は終わらない：僕が3万冊を読み100冊を書いて考えてきたこと(文春新書)	立花 隆	文藝春秋	202000	289.1 T
3類(300-399) 社会科学				
【政治】				
戦後日本政治史：占領期から「ネオ55年体制」まで(中公新書)	境家 史郎	中央公論新社	2023.05	312.1 S
差別の教室(集英社新書)	藤原 章生	集英社	2023.05	316.8 F
アジアを生きる(集英社新書)	姜 尚中	集英社	2023.05	319.8 K
【経済】				
資本主義の本質について：イノベーションと余剰経済(講談社学術文庫)	コルナイ・ヤーノシュ	講談社	2023.05	332.06 J
【社会】				
映画を早送りで観る人たち：ファスト映画・ネタバレ---コンテンツ消費の現在形(光文社新書)	稲田 豊史	光文社	2022.04	361.5 I
ACE(エース) サバイバー：子ども期の逆境に苦しむ人々(ちくま新書)	三谷 はるよ	筑摩書房	2023.05	367.6 M
【教育】				
読み書きの日本史(岩波新書)	八鍬 友広	岩波書店	2023.06	372.1 Y
【風俗、習慣、民俗学、民族学】				
「おふくろの味」幻想：誰が郷愁の味をつくったのか(光文社新書)	湯澤 規子	光文社	2023.01	383.81 Y
精神の生態学へ 中(岩波文庫)	グレゴリー・ベイトソン	岩波書店	2023.06	389.04 B 2

2023年7月 新着案内(文庫・新書)

書名(シリーズ名)	著編者名	出版社	出版年月	請求記号
4類(400-499) 自然科学				
【天文学、宇宙科学】				
現代宇宙論の誕生：20世紀科学論文集(岩波文庫)	須藤 靖編	岩波書店	2022.08	443.9 S
【地球科学、地学】				
モンスーンの世界：日本、アジア、地球の風土の未来可能性(中公新書)	安成 哲三	中央公論新社	2023.05	451.92 Y
【植物学】				
在来植物の多様性がカギになる：日本らしい自然を守りたい(岩波ジュニア新書)	根本 正之	岩波書店	2023.06	471.7 N
身近な植物の賢い生きかた(ちくま文庫)	稲垣 栄洋	筑摩書房	2023.06	471 I
【医学、薬学】				
感染症の日本史(文春新書)	磯田 道史	文藝春秋	2020.09	498.6 I
5類(500-599) 技術・工学				
【海洋工学、船舶工学、兵器、軍事工学】				
火器の誕生とヨーロッパの戦争(平凡社ライブラリー)	バート・S.ホール	平凡社	2023.06	559.1 H
6類(600-699) 産業				
【農業】				
食べものから学ぶ世界史：人も自然も壊さない経済とは?(岩波ジュニア新書)	平賀 緑	岩波書店	2021.07	611.3 H
世界で最初に飢えるのは日本：食の安全保障をどう守るか(講談社+α新書) ※教員推薦図書(和食:石川智士先生)	鈴木 宣弘	講談社	2022.11	611.3 S
人口減少時代の農業と食(ちくま新書)	窪田 新之助[ほか]	筑摩書房	2023.05	612.1 K
7類(700-799) 芸術・美術				
【工芸】				
民藝図鑑 第2巻(ちくま学芸文庫)	柳 宗悦	筑摩書房	2023.05	750 Y 2
民藝図鑑 第3巻(ちくま学芸文庫)	柳 宗悦	筑摩書房	2023.06	750 Y 3
8類(800-899) 言語				
言語の本質：ことばはどう生まれ、進化したか(中公新書)	今井 むつみ	中央公論新社	2023.05	801 I
9類(900-999) 文学				
【日本文学】				
古典と歩く大人の京都(祥伝社新書)	適菜 収	祥伝社	2023.03	910.2 T
秀歌十二月(講談社学術文庫)	前川佐美雄	講談社	2023.05	911.104 M
【ロシア、ソビエト文学、その他のスラブ文学】				
『罪と罰』ノート 増補(平凡社ライブラリー)	亀山郁夫	平凡社	2023.05	983 K